

## 令和7年度 神奈川県立総合教育センター

# 長期研修講座研究発表会プログラム

### ■令和8年3月3日(火)

9：10 一般参加者受付開始（オンライン待機室配信開始）

9：40 開会・挨拶

9：51～9：55 説明及び諸連絡

午前				
	分科会A	分科会B	分科会C	分科会D
【発表】 10:00 -10:45	<b>1-A</b> <b>【小学校・生活】</b>  考える力を高める生活科の授業づくり -児童が「見通し」を持つ学習活動を通して-	<b>1-B</b> <b>【中学校・保健体育】</b>  生徒のニーズに応じた中学校特別支援学級の体つくり運動 -「Ballschule(バルシューレ)」を参考にしたプログラムと「教員の支援」の工夫-	<b>1-C</b> <b>【高等学校・理科】</b>  物質量概念の理解を促す授業づくり -カードゲーム教材の開発と実践-	<b>1-D</b> <b>【高等学校・地理歴史】</b>  「歴史的事象のつながり」について思考を促す世界史探究の授業づくり -比較資料の解釈と、まとめワークを通して-
	総合教育センター 長期研究員 花形 皓天	総合教育センター 長期研究員 田中 綾帆	総合教育センター 長期研究員 石澤 結子	総合教育センター 長期研究員 寺垣 知也
【発表】 11:00 -11:50 (諸連絡 含む)	<b>2-A</b> <b>【中学校・養護】</b>  教職員の積極的な対話による相談しやすい関係づくりに向けて -1人1台端末を活用した、絵文字による健康観察を通して-	<b>2-B</b> <b>【高等学校・保健体育】</b>  「精神疾患の予防と回復」における健康課題の解決に向けた学びの充実を図る授業づくり -援助要請に着目した対話的な活動を通して-	<b>2-C</b> <b>【高等学校・外国語】</b>  英語でやり取りする力を育てる授業づくり -コミュニケーション方略を意識したタスクを通じて-	<b>2-D</b> <b>【高等学校・数学】</b>  高等学校数学での生徒が自らの学習の状況を把握することで学習意欲の向上を目指す授業デザイン -振り返り活動中心の授業を通して-
	総合教育センター 長期研究員 柏原 絵里子	総合教育センター 長期研究員 本多 文哉	総合教育センター 長期研究員 吉川 将太	総合教育センター 長期研究員 中谷 公彦

午後				
	分科会A	分科会B	分科会C	分科会D
<p>[発表3] 13:30 -14:20 (諸連絡 含む)</p>	<p><b>3-A</b> 【中学校・理科】</p> <p>自律した学習者の育成をを目指す授業デザイン -学習方略を利活用する力の獲得に着目したアプローチ-</p>	<p><b>3-B</b> 【小学校・体育】</p> <p>友達と関わり、互いに共感する「すてきさん」の育成を目指した跳び箱運動の授業 -エコロジカル・アプローチを取り入れた運動とポジティブな感情を表出する取組を通して-</p>	<p><b>3-C</b> 【高等学校・総合的な探究の時間】</p> <p>生徒自ら課題意識を持つための「課題の設定」の在り方 -「社会的に共有された調整学習(Socially Shared Regulation of Learning: SSRL)」による「課題の明確化」を通して-</p>	
	<p>総合教育センター 長期研究員 上村 良平</p>	<p>総合教育センター 長期研究員 皆藤 洋史</p>	<p>総合教育センター 長期研究員 金澤 桜</p>	
<p>[発表4] 14:35 -15:25 (諸連絡 含む)</p>	<p><b>4-A</b> 【小学校・社会】</p> <p>学びの自己調整を育む自己決定を重視した教師の指導性の在り方 -メタ認知的知識の育成を目指す自律支援的授業モデルの検証-</p>	<p><b>4-B</b> 【特別支援学校】</p> <p>特別支援学校(病弱)における児童・生徒への入院初期からの復学支援の検討 -当事者のニーズと地元校・特別支援学校教員の意識に着目して-</p>	<p><b>4-C</b> 【高等学校・国語】</p> <p>高等学校3年間における「書くこと」の系統的な指導計画の研究 -「論理的な文章を書く力」に着目して-</p>	
	<p>総合教育センター 長期研究員 吉田 幸絵</p>	<p>総合教育センター 長期研究員 飯田 隆弘</p>	<p>総合教育センター 長期研究員 小野 かおり</p>	

※研究テーマは変更の可能性があります。

